



- 1 「モダン」は気品漂う空間の中で休息できる
- 2 広々とした和モダンの庭園茶寮「みな美」のお屋敷「松雲」
- 3 旅人を出迎えるエントランス
- 4 不昧公が考案したともいう鯛めしは皆美館の家伝料理だ
- 5 開高健が絶賛した宍道湖の白魚。ほろ苦く清冽な味わい
- 6 4階「モダン」の温泉檜風呂。4室すべて展望ふろを備える

小泉八雲、島崎藤村、与謝野晶子、川端康成……文豪が愛した宿、それが「皆美館（みなみかん）」だ。創業百十数年、多くの文人たちがその宿帳に名を残してきた。その名前をたどれば明治から昭和、平成へと至る近代文学の歴史となる。

モダンと歴史の調和。木の温もりを基調にしながら、明るく開けた印象の和洋室には極めてモダンな空気が漂う。それが館内に残る歴史の記憶と響き合って、より深みのある料理旅館の世界観を訪れた旅人の前に示す。

窓の外はすぐ、宍道湖。この湖は夕陽が美しいことで知られるが、温泉あがりには水景を眺めていれば、この宿を愛した藤村が「いつそ松江の人になってしまおうか」と語らせたという風情が、胸に迫ってくる。

松江藩七代藩主の松平不昧公は、政治家であると共に、茶人でもあった。食への造詣が深く、繊細な味を好み、妥協を許さなかったという。優雅で上品な松江の風情は不昧公以来の伝統なのだ。

この宿は不昧公ゆかりの家伝郷土料理を大切に伝える。歴史をいまに伝え、今日も名亭は訪れる者に感動を与えてくれるだろう。

島根県・松江宍道湖温泉

皆美館

住所：島根県松江市末次本町 14

TEL：0582(21)5131

http://www.minami-g.co.jp

料：1泊2食 ¥19,680~ (2名1室)

時：チェックイン 3：00PM / チェックアウト 10：00AM

室：10室 カード使用可

ACCESS：JR山陰本線松江駅より松江レイクラインバス約10分

文豪たちが愛した名亭、
歴史とモダンの調和がもたらす至福